

◆表3 健全化判断比率

	匠瑳市の値	早期健全化 基準値	財政再生 基準値	全国の市区 町村平均 <sup>(※)</sup>
実質赤字比率	赤字なし	13.37%	20.00%	—
連結実質赤字比率	赤字なし	18.37%	30.00%	—
実質公債費比率	5.8%	25.0%	35.0%	5.7%
将来負担比率	24.4%	350.0%	—	24.9%

※総務省ホームページ「令和2年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要(速報)」から抜粋。

◆表4 資金不足比率

	病院事業会計の値	経営健全化基準値
資金不足比率	資金不足なし	20.0%

表内の用語説明

- 実質赤字比率…財政規模に対する一般会計の赤字割合を示す指標
- 連結実質赤字比率…財政規模に対するすべての会計の赤字割合を示す指標
- 実質公債費比率…財政規模に対する借金返済額の割合を示す指標
- 将来負担比率…財政規模に対する負債の割合を示す指標
- 資金不足比率…公営企業の事業規模に対する資金不足の割合を示す指標

健全化判断比率と資金不足比率は、自治体の財政状況を判断するための指標です。健全化判断比率が早期健全化基準や財政再生基準を上回った場合、

健全化判断比率・  
資金不足比率

各段階に応じた財政の立て直しを図ることとなります。資金不足比率は、公営企業の事業規模に対する資金不足額の割合を示すもので、経営健全化基準を上回った場合、経営の立て直しを図ることとなります。2年度決算における市の健全化判断比率、資金不足比率の数値は、どちらも基準値を下回っています(＝表3、表4)。

令和2年度 一般会計の主な事業

※1万円未満の額は四捨五入。

総務費

- 一般事務経費や防災などに係る経費です。
- 循環バス運行事業…7749万円
- 防災行政無線整備事業…1867万円
- 匠瑳市版生涯活躍のまち形成事業…1524万円

民生費

- 児童・高齢者・障がい者福祉などに係る経費です。
- 特別定額給付金給付事業…35億8788万円
- 施設型給付事業…7億2291万円
- 自立支援給付事業…6億6799万円

衛生費

- 市民の健康づくりやごみ処理などに係る経費です。
- 東総地区広域市町村圏事務組合一般廃棄物処理事業特別会計負担金…29億687万円
- 病院事業会計助成事業…7億970万円

農林水産業費

- 農林水産業の振興に係る経費です。
- 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業(被災農業者支援型)…3億3578万円
- 土地改良助成事業…1億1735万円

商工費

- 商工観光の振興に係る経費です。
- 地域応援クーポン券発行事業…1億4135万円
- 商工業活性化支援事業…1684万円

土木費

- 道路や公園などの整備や管理に係る経費です。
- 被災住宅修繕緊急支援事業…4279万円
- 市道9182号線(東谷)道路改良事業…4106万円

消防費

- 常備消防や消防団に係る経費です。
- 消防施設整備事業…7432万円

教育費

- 小・中学校など教育行政に係る経費です。
- ICT環境整備事業…3億7960万円
- 小学校トイレ大規模改造事業…1億3251万円
- パークゴルフ場整備事業…1億192万円



# 市民病院の決算概要

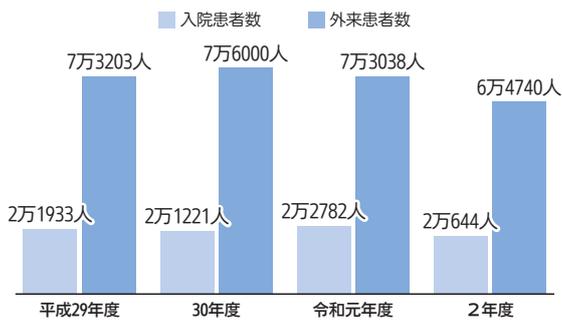
## 新型コロナウイルスへの対応に注力

病院事業会計の令和2年度決算が市議会9月定例会で認定されました。発熱外来の開設や陽性患者の受け入れなど、新型コロナウイルス感染症対応に一定の役割を果たした一方で患者数は大幅に減少し、病院事業と介護老人保健施設事業を合わせた全体の収支は9億175万円の損失でした。

### 患者数などの状況

病院事業では、入院患者数が約2万6000人、外来患者数が約6万4700人でした。前年度と比べ、入院は9・4%減少、外来は11・4%減少しました(Ⅱ)

◆図1 市民病院の患者数の推移



◆図2 そうさぬくもりの郷の利用者数の推移

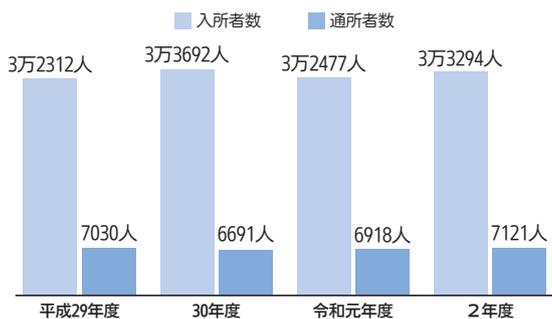


図1。

介護老人保健施設事業(そうさぬくもりの郷)では、入所者数が約3万3300人、通所者数が約7100人でした。前年度と比べ、入所は2・5%増加、通所は2・9%増加しました(Ⅱ)

図2。

### 収支の状況

#### ◆収益的収支

収益的収支は、病院事業と介護老人保健施設事業の経営活動によって生じた収益とそれに要した費用です。収益は28億560万円(前年度比2億1385万円、8・3%増)、費用は28億9735万円(同2億4044万円、9%増)となりました。この結果、収支は9億175万円の損失となりました。なお、一般会計からの繰入金を除いた収支は6億8512万円の損失です(Ⅱ表1)。

#### ◆資本的収支

資本的収支は、医療機器の購入や施設整備などへの

支出と、その財源となる出資金や企業債です。

令和2年度は、オーダリングシステムの更新やそうさぬくもりの郷の空調設備の更新などを行い、収支は87万円の赤字となりました。なお、一般会計からの繰入金を除いた収支は1億1719万円の赤字です(Ⅱ表2)。

### 一般会計の繰入金

病院会計では、病院事業を運営する経費に充てるために一般会計から補助(繰入金)を受けています。2年度は総額7億970万円の補助を受けました。

法令など国の基準に基づく補助は4億6707万円で、このうち2億4430万円が地方交付税として国から補てんされました。

また、国の基準に基づかない補助は2億4263万円で、このうち1億5622万円は国からの交付金を活用した新型コロナウイルス感染症対策に対する補助でした。

問市民病院 ☎ 72・1525

◆表1 収益的収入および費用

	収益	費用	収支	一般会計からの繰入金を控除した収支	一般会計からの繰入金
病院事業	22億1297万円	22億6747万円	▲5450万円	▲6億2154万円	5億6704万円
介護老人保健施設事業	5億9263万円	6億2988万円	▲3725万円	▲6358万円	2633万円
合計	28億560万円	28億9735万円	▲9175万円	▲6億8512万円	5億9337万円

◆表2 資本的収入および費用

	収入	支出	収支	一般会計からの繰入金を控除した収支	一般会計からの繰入金
病院事業	3億1763万円	3億1763万円	▲0万円	▲6721万円	6721万円
介護老人保健施設事業	1億7137万円	1億7224万円	▲87万円	▲4998万円	4911万円
合計	4億8900万円	4億8987万円	▲87万円	▲1億1719万円	1億1632万円